

English Translation of Summary of Office Action

As to claims 1 to 11, reference 1 (JP-A-11-134706)

Reference 1 describes a structure in which light source 11 and 12 and coupling lenses 31 and 32 having different wavelengths are provided for recording and reproducing discs having different thickness, outgoing beams from the light source 11 for the thin disc are converted into parallel beams by the coupling lens 31, outgoing beams from the light source 12 for the thick disc are converted into fined divergent pencil of rays by the coupling lens 32, and the coupling lens 32 restricts coma aberration by differentiating curvatures of incidence plane and outgoing plane.

[書類名] 拒絶理由通知書
[特許] 2001-281436[発送日] 2003.01.07
[発送番号] 002267

頁: 1/ 2

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願2001-281436
起案日	平成14年12月27日
特許庁審査官	吉川 潤 9651 5D00
特許出願人代理人	岩橋 文雄 (外 2名) 様
適用条文	第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項1~11について、引用文献1
- ・備考

引用文献1には、異なる厚さのディスクを記録再生するために、波長の異なる光源11, 12とカップリングレンズ31, 32を備え、

薄いディスク用の光源11からの出射光をカップリングレンズ31で平行光にするとともに、厚いディスク用の光源12からの出射光をカップリングレンズ32で微発散光にし、

前記カップリングレンズ32は入・出射面の曲率を互いに異ならせることでコマ収差を抑制する技術が記載されている。

拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

引用文献等一覧

2003年01月27日(金) 11時08分 完成・審査外特許事務所

発信: バナリック コミュニケーションズ(株)

R:062

P.03

[書類番号] 拒絶理由通知書

[特許] 2001-281436

[発送日] 2003.01.07

[発送番号] 002267

頁: 2/ 2

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野: IPC第7版 G11B 7/09 - 7/135

・先行技術文献: 特開平9-204684号公報

特開平10-312574号公報

特開平10-255306号公報

特開2000-82232号公報

特開2000-90470号公報

特開2000-132859号公報

特開2000-251307号公報

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がござい
ましたら下記までご連絡下さい。